

## 成績評価について

### ■学校教育学部

#### 成績評価

授業科目の試験の評価は、以下の評価基準に基づき、担当教員が行います。

なお、成績の公表は、前期の授業科目については10月1日、通年及び後期の授業科目については翌年度4月1日に行います。

| 評語 | 評価点      | 基準・摘要                          |     |
|----|----------|--------------------------------|-----|
| S  | 90点－100点 | 授業の目標を十分に達成し、きわめて優秀な成果をおさめている。 | 合格  |
| A  | 80点－89点  | 授業の目標を十分に達成している。               |     |
| B  | 70点－79点  | 授業の目標を達成している。                  |     |
| C  | 60点－69点  | 授業の目標を最低限度達成している。              |     |
| F  | 59点以下    | 授業の目標を達成していない。                 | 不合格 |

#### 定期試験

定期試験は、各授業科目の授業が終了する学期末又は学年末に、筆記等による試験又はレポート、作品若しくは実技の審査の方法によって行います。

なお、特別の事情があるときを除き、追試験又は再試験は行いません。

#### GPA

GPAとは、成績評価の評語「S」「A」「B」「C」「F」をそれぞれ「4」「3」「2」「1」「0」のグレード・ポイントに置き換え、標語ごとに修得した単位数を乗じた和の総和を、履修登録した単位数で除して算出（小数点第2位以下四捨五入）したものであり、個別の学習指導等に活用しています。

$$\text{GPA} = \frac{(\text{Sの単位数} \times 4) + (\text{Aの単位数} \times 3) + (\text{Bの単位数} \times 2) + (\text{Cの単位数} \times 1) + (\text{Fの単位数} \times 0)}{\text{履修登録した単位数の総和}}$$

ただし、学則第43条、第44条、第45条の規定に基づき、卒業の要件となる単位として認定した授業科目（成績評価の評語「N」）については、GPAの算出対象としないものとします。